

■ RCの物件データ圧縮読込時に「処理に異常が発生しました。」が発生

下記のようなメッセージで物件データの圧縮読込がエラーとなる場合があります。



原因としては、データ取込場所や端末データベース依存、特定データの問題など複数要因が考えられます。
以下の内容にて事象の切り分け・対応の確認をお願いします。

1, 対象の圧縮ファイルを別場所（Cドライブ直下のフォルダ等）に配置して読込可能かご確認ください。

OneDriveを経由している場所に配置されたファイルから読み込む場合、エラーとなるケースがあります。
他フォルダ等に移動してエラー解消されるかご確認ください。

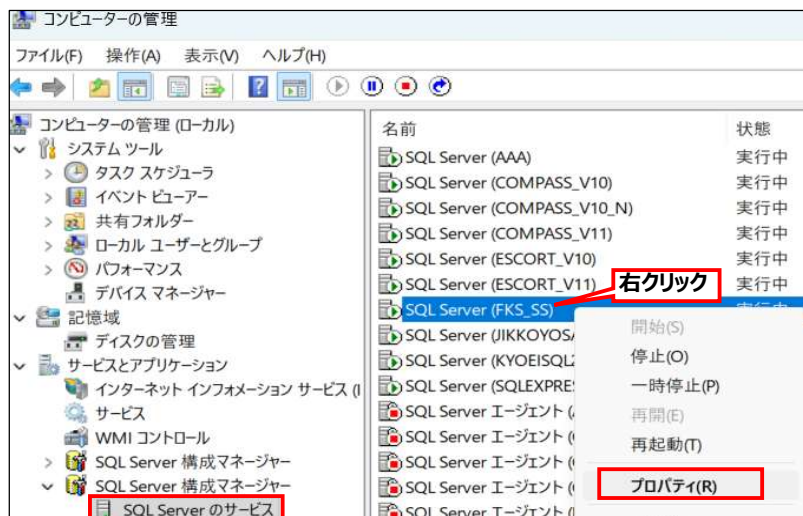
2, データベース（SQL Server）のバージョン状況に応じて対処を行い解消されるかご確認ください。

1,の対処で解消されない場合、取込操作の端末データベースのバージョンが
該当物件データを圧縮保存した環境と異なっている可能性があります。
以下の方法でバージョンと対処をご確認ください。

① Windowsのスタートボタンを右クリック⇒コンピュータの管理を開きます。



- ②画面左のサービスとアプリケーションのツリーを展開し、
SQL Server 構成マネージャーのSQL Server のサービスを選択。
SQL Server (FKS_SS) を選択し、右クリック⇒プロパティを選択します。



- ③プロパティ画面の全般タブをクリックして表示された情報をご確認ください。



インスタンスIDがMSSQL12から始まる、
ファイルバージョンが2014と表示されている場合は
SQL Server2014環境となります。

※インスタンスIDがMSSQL16から始まる、
ファイルバージョンが2022の場合は
SQL Server2022環境となります。

読込端末がSQL Server2014、圧縮保存端末がSQL Server2022の場合、本エラーが発生します。※逆は問題ありません。
上記に当てはまる場合の対処としては、下記となりますのでご確認ください。

対処（１）：別方法でデータ出力と読込を行う。

下記FAQで紹介している方法で、データの読込が可能かご確認ください。
<https://www.kyoei.co.jp/fks/use/faq/pdf/faq375.pdf>

対処（２）：読込端末のSQL Serverのアップグレードを行う。

下記にてご紹介しているファイルと手順書にてアップグレードを行い、読込可能となるかご確認ください。
https://www.kyoei.co.jp/fks/use/update/update_sql2022_fks20_fksss.html

※上記いずれの対処も運用上難しい場合は、弊社サポート窓口へご相談ください。

上記手順で解決しない場合や条件に当てはまらない場合は、特定データ依存の問題が考えられます。
個別に確認いたしますので、弊社サポート窓口へお問い合わせください。
(可能であれば、該当の圧縮データをご提供ください。)